

別紙 1

仕様書

1 業務名

菊川浄水場N o. 4 取水ポンプ取替業務

2 実施場所

下関市菊川町大字田部 6 5 1 菊川浄水場（別図 1）

3 契約期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 1 9 日まで

4 実施内容

（1）既設取水ポンプ撤去処分

ア 既設取水ポンプ（別図 2）の離線及び撤去を行い、撤去した機器及び雑材等については現場から搬出し、関係法令に従い適正に処分すること。

イ 既設取水ポンプ撤去後、流用配管類等の清掃を行うこと。

（2）新設取水ポンプ設置

ア 新設取水ポンプ（別図 2）の取付及び結線を行い、取水ポンプの回転方向が正常であることを確認すること。

イ 取外した各フランジ箇所は、パッキン（E P D M）及びボルト・ナット（S U S）の新品取替を行いフランジ接合すること。また、異種管接合部は絶縁材を施すこと。

（3）取水ポンプ付帯設備の撤去処分及び新品取付

ア 別図 2 に示すポンプ台板（吐出し曲管含む）、自動空気抜き弁、逆止弁の新品取替を行うこと。

イ 撤去した既設付帯設備及び雑材等については現場から搬出し、関係法令に従い適正に処分すること。

（4）新設取水ポンプ試運転試験

設置完了後、絶縁抵抗測定を行い、機器動作試験時に吐出圧力、電流測定及びその他異常の有無確認を行うこと。

5 新設仕様

（1）取水ポンプ

ア 形 式 ステンレス製水中渦巻ポンプ

イ	揚水量	0.347 m ³ /分
ウ	全揚程	17 m
エ	口径	50 mm
オ	接続方式	R c 2
カ	出力	2.2 kW
キ	相・電圧	三相・200 V
ク	周波数	60 Hz
ケ	主要材質	ケーシング：SUS304 同等以上 羽根車：SUS304 同等以上 主軸：SUS431 同等以上 フレーム：SUS304 同等以上
コ	概算質量	約33 kg
サ	特別仕様	水中ケーブル20 m
シ	参考機種	メーカー：株式会社 荏原製作所 型式：50BMS P 62.2A

(2) ポンプ台板

ア	寸法	□550 mm×t 12 mm
イ	材質	ステンレス
ウ	付属品	自動空気抜き弁（地上用）
エ	備考	ステンレス吐出し曲管及び吊りボルト含む
オ	参考機種	メーカー：株式会社 荏原製作所 型式：50BMS P 62.2A

(3) 逆止弁

ア	口径	50 mm
イ	接続方式	J I S 10 K
ウ	面間	160 mm
エ	主要材質	弁箱：FC200 同等以上 弁体：FC200 同等以上 ゴムシート：NBR

6 撤去処分対象機器

(1) 取水ポンプ

ア 製造	株式会社 荏原製作所
イ 製品名	BMS P型ステンレス製水中渦巻ポンプ
ウ 型式	50BMS P 62. 2A
エ 口径	50mm Rc 2
オ 概算質量	約33kg

(2) ポンプ台板

ア 製造	株式会社 荏原製作所
イ 寸法	□550mm×t12mm
ウ 材質	SS400
エ 付属品	自動空気抜き弁（地上用）
オ 備考	吐出し曲管含む

(3) 逆止弁

ア 製造	株式会社 荏原製作所
イ 名称	標準チェック弁（フランジ形）
ウ 型式	NCV（10）
エ 口径	50mm
オ 接続方式	JIS10K
カ 面間	160mm
キ 主要材質	弁 箱：FC200 弁 体：FC200

7 提出書類

(1) 機器製作仕様書・製作図承諾申請書 2部（1部返却）

(2) 成果報告書

(3) 完成図書 1部

ア	機器製作図
イ	機器構造図及び機器寸法図
ウ	工場試験成績表
エ	現場試運転測定表（吐出圧力値、絶縁測定値、電流値等）
オ	竣工図

カ 維持管理に必要な運転要領書（取扱説明書等）

（４）設備台帳登録用データ（ＣＤ－Ｒ） １式

ア 機器製作図（形式：ＰＤＦ又はＴＩＦＦ）

イ 機器構造図及び機器寸法図（形式：ＰＤＦ）

ウ 工場試験成績表（形式：ＰＤＦ）

エ 現場試運転測定表（形式：ＰＤＦ）

オ 竣工図（形式：ＡｕｔｏＣＡＤ又はＪＷＷ及びＰＤＦ）

カ 取扱説明書（形式：ＰＤＦ）

キ 業務写真（形式：ＰＤＦ）

（５）業務写真（実施前、実施中、実施後） １部

（６）業務打ち合わせ簿 随時

８ 実施に当たっての注意事項

（１）業務を実施するに当たり、水道工事標準仕様書、水道管布設工事共通仕様書、関係法令等を遵守すること。

（２）業務の実施日時は、閉庁日（土曜日、日曜日及び祝日）を除く日の午前８時３０分から午後５時までとする。ただし、業務上で必要がある場合は、委託者及び受託者で協議の上、時間を変更して業務を行うことができる。

（３）受託者は、業務の実施前に現地調査を行い、作業が円滑に行えるよう事前に確認すること。

（４）受託者は、常に業務の安全に留意して現場管理を行い、災害の防止に努めること。

（５）機器の積み下ろしに際しては、人力又はクレーン等により行うが、衝撃等を与えず、機器を損傷させないように十分に注意すること。

（６）材料は直接地面に接しないように副資材を利用して敷物の上に置き、直射日光、ほこり等を避け保管すること。

（７）機器の搬入及び搬出など騒音・振動を伴う作業に当たっては、環境保全に十分配慮し、排出ガス対策型機械等を使用するなど、防止対策に万全を期すこと。

（８）動力電源の遮断等については、委託者が行うこととする。

（９）既設構造物に損傷を与えたときは、速やかに委託者に報告し、受託者の

負担で復旧すること。

- (10) 当該業務は取水井上での作業であるため、作業範囲内の清掃及び取水井内への落下等に細心の注意を払い作業を行うこと。
- (11) 鍵の受け渡し方法及び返却方法については、委託者と協議し決定する。
- (12) 受託者は、本仕様書等に明示していない事項であっても、実施又は技術上当然必要と認められる箇所は、委託者と協議の上実施に当たること。

9 その他

- (1) 書類の作成に当たっては、記載した文字等を容易に消去することのできる筆記用具（消せるボールペン等）は使用しないこと。
- (2) この仕様書に定めのない事項については、その都度双方協議の上、解決するものとする。

以上